

諫早市長期人口ビジョン

【案】

諫早市
まち・ひと・しごと創生 総合戦略

【案】

諫早市の「まち・ひと・しごと創生」の取組について

国

国の長期人口ビジョン : 2060年に1億人程度の人口を確保する中長期展望
国の総合戦略 : 2015～2019年度（5か年）の政策目標・施策

県

県の長期人口ビジョン : 2060年に100万人程度の人口水準を目指す将来展望
県の総合戦略 : 2015～2019年度（5か年）の政策目標・施策

市

長期人口ビジョン（案） : 2060年に13万人程度の人口水準を目指す将来展望
総合戦略（素案） : 2015～2019年度（5か年）の政策目標・施策

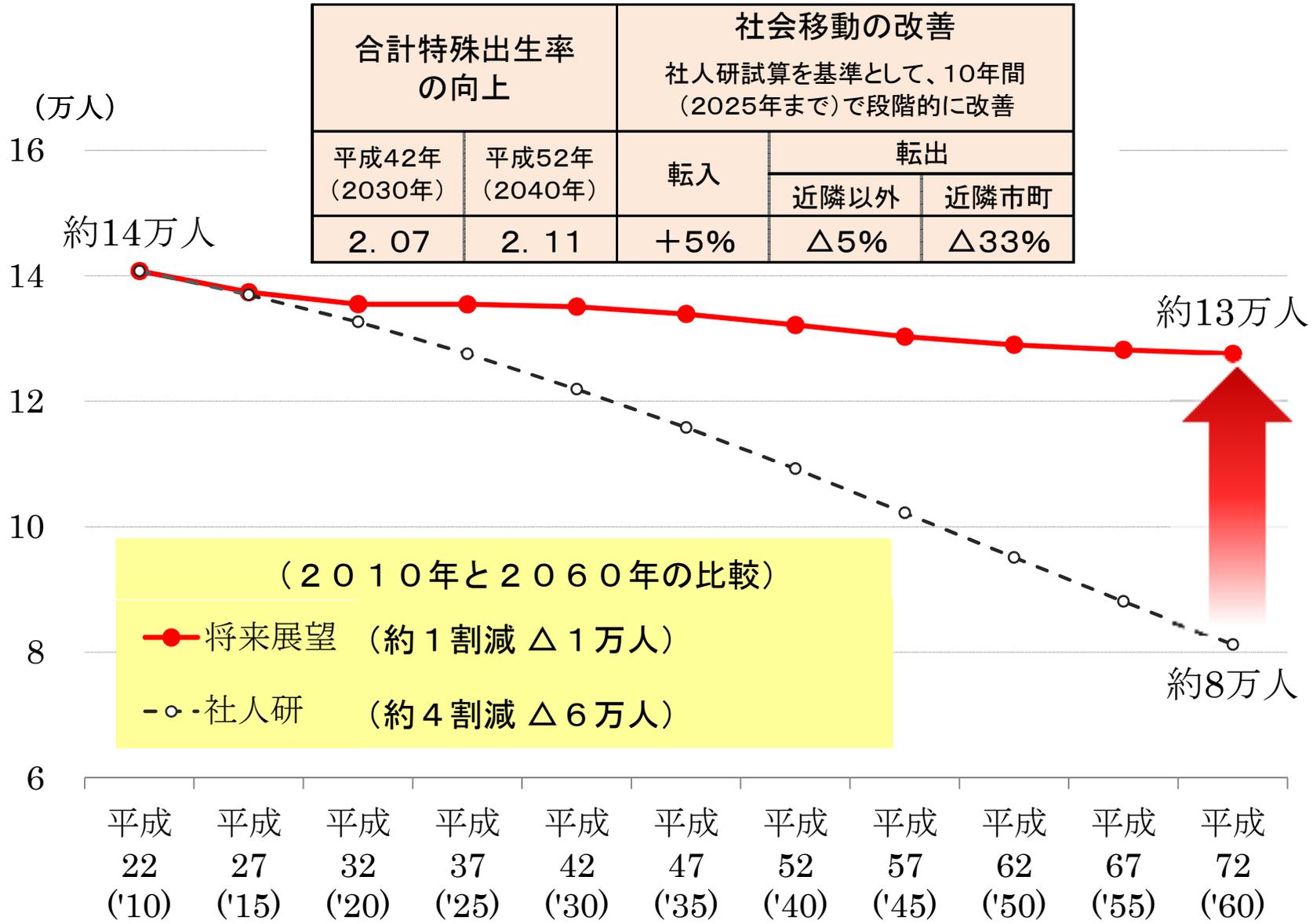


市民や産業界、大学、金融機関、関係団体等と市が認識を持って力を合わせるとともに、共通国・県・関係市町と連携しながら、少子高齢化、人口減少対策を戦略的に推進していく

諫早市総合戦略 4つの基本目標

- ① 魅力あるしごとをつくる
- ② 新しいひとの流れをつくる
- ③ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④ 時代に合ったまちをつくる

「諫早市 長期人口ビジョン(案)」について



「諫早市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)」フロー

「諫早市長期人口ビジョン(案)」

◆将来展望

2060年(平成72年)に
13万人程度の水準

2030年に2.07
2040年に2.11

・社会移動

国立社会保障・人口問題研究所推計から転入・転出を各々5%改善

◆基本的な考え方

①人口減少に歯止めをかけ、人口構造を変えていく

「積極戦略」

②今後の人口減少に対応する社会システムをつくっていく

「調整戦略」

上記①②を同時に推進

基本目標

(1) 魅力あるしごとをつくる

- ◆地域の特性を生かした産業政策
- ◆地域産業を支える人材の確保

雇用創出数:5年間で500人

(2) 新しいひとの流れをつくる

- ◆移住者の受け皿の環境整備と情報提供
- ◆大学等との連携強化と地元企業への就職支援

平成31年度までに転入・転出者数を均
衡させる

(3) 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- ◆若い世代の経済的安定、ワーク・ライフ・バランス実現
- ◆妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援、子ども・子育て支援充実

出生数:5年間で6,300人
合計特殊出生率:平成31年度に1.9

(4) 時代に合ったまちをつくる

- ◆小さな拠点など安全・安心で持続可能なまちづくり
- ◆定住自立圏など広域連携の推進

新たな「小さな拠点」の推進区域:2か所
定住自立圏の形成:1圏域

施策(大項目)

ア 創業支援の推進
イ 地域産業の競争力強化(分野別取組)
ウ 本市での人材育成、雇用対策

ア 本市への移住の推進
イ 企業拠点の立地促進、採用・就労拡大
ウ 大学等と連携した人材育成、卒業生の定着化
エ 多様なツーリズムによる新しいひとの流れの喚起
オ 本市の魅力発信の強化
カ 多様な視点を持ったひとの活用

ア 若い世代の経済的安定と結婚につながる場の創出
イ 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
ウ 子ども・子育て支援の充実
エ 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現

ア 市街地近隣・中山間地域等における活力ある経済・生活圏の形成
イ 市街地における活力ある経済・生活圏の形成
ウ 地域における安全・安心な暮らしの確保
エ 人口減少を踏まえた既存施設等の適切な管理・活用
オ 広域連携による経済・生活圏の形成
カ 地域への誇り・愛着を高める地域づくりの推進

「まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)」について

基本目標 1

魅力あるしごとをつくる

(数値目標)

- ◆雇用創出数:5年間で500人
(企業誘致、新規創業、新規就農による創出)

(政策分野ごとの具体的な施策)

- ア 創業支援の推進
- イ 地域産業の競争力強化(分野別取組)
- ウ 本市での人材育成、雇用対策



新たな産業団地の整備

内陸部で交通利便性が高い場所に新たな産業団地を整備



「まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)」について

基本目標2

新しいひとの流れをつくる

(数値目標)

- ◆平成31年度までに転入・転出者数を均衡させる

(政策分野ごとの具体的な施策)

- ア 本市への移住の促進
- イ 企業拠点の立地促進、企業等における採用・就労の拡大
- ウ 大学等と連携した人材育成と卒業者の定着化
- エ 多様なツーリズムによる新しいひとの流れの喚起
- オ 金融機関との連携による企業とひとの流れの加速化
- カ 本市の魅力発信の強化
- キ 多様な視点を持ったひとの活用



スポーツツーリズムによる 交流人口の増加促進

本市のスポーツ資源を最大限に活用し、
「スポーツ・ツーリズム」を推進

「まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)」について

基本目標3

結婚・出産・子育ての希望をかなえる

(数値目標)

- ◆出生数:5年間で6,300人
- ◆合計特殊出生率:平成31年度に1.9

(政策分野ごとの具体的な施策)

- ア 若い世代の経済的安定と結婚につながる場の創出
- イ 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
- ウ 子ども・子育て支援の充実
- エ 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現



**市こどもの城を中心とした
子育てに関する心理面での支援等**
こどもの城における支援により、子育ての楽しさが感じられるような取組を推進



「まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)」について

基本目標4

時代に合った**まち**をつくる

(数値目標)

- ◆新たな「諫早版小さな拠点」の推進区域:5年間で2か所
- ◆定住自立圏の形成:5年間で1圏域

(政策分野ごとの具体的な施策)

- ア 市街地近隣・中山間地域等における活力ある経済・生活圏の形成
- イ 市街地における活力ある経済・生活圏の形成
- ウ 地域における安全・安心な暮らしの確保
- エ 人口減少等を踏まえた既存施設等の適切な管理・活用の推進
- オ 広域連携による経済・生活圏の形成
- カ 地域への誇り・愛着を高める地域づくりの推進



「諫早版小さな拠点」の形成

地域の特性に応じた土地利用などにより、将来にわたっての集落生活圏を維持

新産業団地などで 企業をどんどん呼び込む 基盤づくり

新たな産業団地の整備

内陸部で交通利便性が高い場所に新たな産業団地を整備



企業誘致活動の強化による 雇用創出の促進

企業誘致、適地への大型商業施設の立地促進、地元企業の増設支援を積極的に推進



若者の雇用確保・定着促進

若者等の就農希望者の研修等支援や、メンタル・スポーツトレーナーによる講演会、講習会を実施



成長分野の企業や 本社機能の立地の促進

企業訪問等の積極的な企業誘致活動を推進し、成長分野の企業や本社機能を持つ企業の立地を促進

いさはやの魅力をぐんぐん高めて人を呼ぶ 仕組みづくり

諫早市シティプロモーション 戦略の推進

本市の魅力を発掘し、内外に効果的に宣伝する
「シティプロモーション戦略」を策定・推進



観光関連産業の活性化

イベントの支援や広域的な観光連携、観光情報・案内等の環境整備を推進



多様なツーリズムによる 交流人口の増加促進

充実したスポーツ施設の活用によるスポーツ
ツーリズムや文化・自然を活かした文化・自然
ツーリズム等により交流人口を拡大

戦略パッケージ 3

いさはや
創生

Isahaya Empowerment



子どもが元気で のびのび育つ 環境づくり

子育て世代包括支援センター による支援

妊娠から子育てまでの様々な悩み等に専門的な見地から相談支援を実施

子育て家庭の経済的負担の軽減

多子世帯の保育料軽減の拡充や子ども医療費支給の対象拡大などを実施



小児医療等の充実

こども準夜診療センターによる初期救急医療体制のほか、休日・祝日の診療体制の確保などにより医療体制を充実



子育て家庭への多様な支援

子育て情報ウェブサイトの整備や夜間保育事業の取組などにより子育て支援を充実

市こどもの城を中心とした 子育てに関する心理面での支援

こどもの城での諫早市版モデルプログラムにより、子育ての楽しさが感じられる取組を推進

小さなまちが いきいき輝く 拠点づくり



「諫早版小さな拠点」の形成

地域の特性に応じた土地利用や利便施設の配置、生活サービスの確保などにより集落生活圏を維持

地域に対する誇りや愛着を高める ための地域づくり活動の促進

都会の人々を引き付けるとともに、市民が住み続けたいと思うような地域づくりを支援

道の駅を拠点とした 市街地近隣・中山間地域等の活性化

特産品販売や観光情報発信の拠点としての「道の駅」の設置を図り、地域活性化に寄与



地域づくり推進のための 交流拠点の確保

各支所・出張所、図書館、生涯学習施設などを地域の交流拠点として位置づけ、地域づくりを推進

暮らしやすい地域のための 交通ネットワーク整備

公共交通機関の利用促進、乗合タクシーの運行、道路ネットワークによる地域間の連携を推進

しごと、出会い、住みたい希望に しっかりこたえる 体制づくり

合同企業説明会・就職面接会の開催等 による新規学卒者の就職支援

新規高卒者の市内就職に関する支援や地元企業の大学・高校との連携による就職・定住化を促進

若者に対する合同企業面談会等 の実施

企業とUIJターン・新規学卒者との合同面談会をハローワークとの共催により実施



結婚につながる出会いの場を創出する 民間団体の活動支援

若い男女の出会いの場を多様なアイデアで創出する民間団体の活動を支援

移住・交流の専門相談体制の整備

移住から定住までの支援制度を整理し、希望者のニーズにタイムリーに対応する相談体制を整備

移住希望者の住まいの確保支援

空き家バンクを構築し、有効活用が可能な空き家の情報を移住希望者に提供

